

(別添4)

【天理市】1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

1人1台端末を始めとするICT環境を、児童生徒たちが自身の可能性や社会の多様性を考えるきっかけのツールとして活用し、そこから学ぶことの楽しさ、学ぶ方法を考える大切さを知り、児童生徒たちの学習意欲の向上につながる事が今後の目指す学びの姿と考える。

2. GIGA第1期の総括

端末及びネットワークの整備については計画的に実施ができた。しかし、設備を維持していくための端末等の修繕、弁償に関する負担が年々増加している。今後は他の自治体の基準等を参考に管理方法を整理していく。

また学校ごとに児童生徒数の差等もあり、ICTの活用状況には多少の差がある。今後はアセスメントの実施等により周辺環境の整備を行っていく。

3. 1人1台端末の利活用方策

児童生徒が1人1台端末環境を維持しつつ、他者との交流や社会情報収集のツールとして活用することで、多様な気づきや学習意欲の向上につなげたい。そのためには、適切なセキュリティ対策やフィルタリングの実施が不可欠である。

さらに、希望する児童生徒には、端末を活用した教育相談の実施や、授業参加・視聴機会の提供といった学習支援を行う。また、特別な支援を要する児童生徒へは、多言語対応ツールや支援ツール等を活用し、個別に最適な支援を実施する。これらの活用方法について、引き続き検討と実践を進めていく。